様式34

保安業務用機器保有数算定表（３）

事業所の名称

３ 必要保安業務用機器保有数

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 保安業務用機器 | 保有数 | 必要数 | 保安業務区分ごとの算定数 | | | | | |
| 合計 | イ | ロ | ハ | ニ | ホ |
| １ 自記圧力計又はﾏﾉﾒｰﾀ |  |  |  |  |  |  |  |  |
| ２ ガス検知器 |  |
| ３ 漏えい検知液 |  |  |  |  |  |  |  |  |
| ４ 緊急工具類 |  |
| ５ 一酸化炭素  測定器 |  |  |  |  |  |  |  |  |
| ６　ボーリングバー |  |  |  |  |  |  |  |  |

(備考）１ イ～ホは様式32の保安業務区分による。

２ 必要数は、保安業務区分ごとの算定数を合計し、その数の小数点以下を切り上げたとすること。

３ 告示第３条第２項に該当する場合は、ハの欄には０を、ニの欄には算定数を記入すること。

なお、定期供給設備点検に係る消費者戸数と、定期消費設備調査に係る消費者戸数が異なる場合は、その差に係る保安業務用機器の算定は、告示第３条第１項により行い、告示第３条第２項の算定数に加算すること。